

年間授業計画

令和2年度・教科[地理歴史]・科目[世界史A]

No. _____

学級又は班	21	22	23	24	25
担当者					

単位数	使用教科書・教材
2	明解 世界史A 帝国世A314

<p>教科・科目のねらい(目標)</p>	<p>①歴史的事象に対する関心と意欲を高め、国際社会で主体的に生きる国家・社会の一員としての責任を果たす態度を育成する。②世界形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断する能力を培う。③諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して歴史的事象を追究する方法を身につけさせる。④世界形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を定着させる。</p>
----------------------	--

学期	月	指導項目	指導内容	予定時数
1 学期	4	第1部 第1章 前近代の諸文明 人類の始まり アジアの文明	●地球上に現れた人類と文明 ●中国に生まれる統一国家 ●東アジアのもう一つの勢力 ●東アジアの国際的な大王朝 ●オリエントの古代文明 ●イスラームの誕生と広がり	6
	5	ヨーロッパの文明	●ヨーロッパ文明の源流 ●祈る人・戦う人・働く人 ●まちとくにの発達 ●独自の文明を築き上げた南北アメリカ ●ユーラシアを結ぶ陸の道・海の道	8
	6	第2章 一体化に向かう世界 ヨーロッパのめざめ	●ヨーロッパのめざめ ●大航海時代の始まり ●ヨーロッパの新しい国際関係 ●ヨーロッパ諸国の国づくりと文化の発展 ●アジア・アメリカへ進出するヨーロッパ	8
	7・8	第3章 欧米の工業化とアジア 諸国の動揺 ヨーロッパとアメリカの諸革命	●イギリスから独立するアメリカ ●フランス革命 ●ナポレオンのヨーロッパ支配 ●フランス革命と社会生活の変化 ●産業革命という大変革の波 ●資本主義の発展と社会主義運動の	6
2 学期	9	アジアの大変動	●東アジアと欧米列強 ●アジアにおける工業化と日清戦争 ●東アジアをめぐる国際関係 ●孫文が導いた辛亥革命	8
	10	第2章 二つの世界大戦と平和	●第一次世界大戦 ●ロシア革命 ●ヴェルサイユ・ワシントン体制 ●1920年代のアメリカとヨーロッパ ●アジア諸地域の抵抗と独	8
	11	二つの世界大戦と平和	●東アジアの民衆運動 ●世界恐慌 ●ファシズムの台頭 ●第二次世界大戦前夜の世界	8
	12	二つの世界大戦と平和	●第二次世界大戦Ⅰ ●第二次世界大戦Ⅱ ●第二次世界大戦Ⅲ ●第二次世界大戦Ⅳ	6
3 学期	1	第3章 米ソ冷戦とアジア・アフリカ諸国	●冷戦の開始 ●冷戦の激化と核戦争の危機 ●第三世界の出現	4
	2	第4章 地域社会への歩みと日本	●米ソの動揺と多極化する世界 ●冷戦の終結	4
	3	地球社会への歩みと日本	●グローバル化とアメリカ ●EUの拡充とヨーロッパ	4
年間予定授業時間数				70

<p>評価の観点・方法</p>	<p>評価の観点は、1 歴史的事象に対する意欲・関心 2 歴史的事象に対する思考・判断 3 歴史的事象に対する技能・表現 4 歴史的事象に対する知識・理解 以上の4つを規準とし、学習内容に応じて重みづけをする。評価方法は、1 授業態度及び出席状況、提出物の状況等 2 学習プリント等の分析 3 確認テスト等の成果 4 単元ごと的小テスト等の成績などにより、総合的に評価を行う。</p>
-----------------	--

備 考	
-----	--